

広報

ちびっこ

平成17年

11 | 5 No.882

「ちびっこ消防士にお任せ！」

市内幼稚園・保育園 消防署見学

10月20日 消防防災庁舎

主な内容

特集 富士市は、観光の街にもなれる？

市民活動センターがオープンしました！

特集

富士市は、

観

光

の街にもなれる？



富士市の観光と聞いて、皆さんは何を思い浮かべますか？

富士山の恵みを受け、昔から工業の街、紙の街として発展してきた富士市。

温泉が出る街や大きな観光施設がある街のように、観光という分野にこれまで余力を注いできませんでした。

しかし今、市は観光に目を向け始めました。

今回は、観光について特集します。

「富士市の観光」って？

富士市は観光地への

通過点

富士市は、北に日本一の富士山、南を駿河湾に囲まれ、豊かな自然に恵まれています。また、東京へ約百四十キロメートル、大阪へ約四百キロメートルに位置し、東海道新幹線・東海道本線・東名高速道路・国道一号などが市内を通り、交通網にも恵まれています。

しかし、富士市を訪れる観光客は少なく、東名富士インターをおりた車は、富士宮・山梨方面へ向かうことが多いようです。富士市は目的地に向かう通過点となっているのが現状です。

県の観光交流室の調査によると、平成十五年度に富士市を訪れた人の数は約二百二十万人。隣接する市町と比較すると、沼津市を訪れた人の約六〇%、富士宮市を訪れた人の約四〇%、富士川町を訪れた人の約九〇%にあたります。

また、宿泊者数では、富士宮市よりも多くなっていますが、これは観光客ではなく、仕事目的で滞在している人だと推測されています。

市内には観光の素材になりそうな物がいろいろありますが、観光地としての認識は一般的に薄いと言えます。

市民の声

市政モニターアンケート

市では、市民の声を聞くために、市政モニター制度を取り入れていています。公募した市民九十六人に年四回市からのアンケートに答えていただいています。

今回は「富士市の観光交流」について、ご意見をお聞きしました。

自由意見より

観光地という意識が市民にない。

(四十歳・女)

富士市は紙のイメージが強く、あまり観光都市という感じがしないと思う。

(三十五歳・女)

「富士市と言ったらこれ」という物が思い浮かばない。かぐや姫などがあるが、あまり知られていないと思う。

(四十五歳・男)

富士市には、観光名所にしてもよさそうところが、結構眠ってると思う。

(三十五歳・女)

富士市は、観光面での取り組みが遅れていると思う。県内の他市では、名物を手がけ、観光としての価値観を宣伝している。

(四十歳・男)

富士市で生まれ育った

佐藤 久世さん(川成島)



観光地のイメージはないです

市外の友人と出かけるときは、市外へ行ってしまいます

「富士市の観光」と聞いても、余りピンとこないですね。市内にも岩本山公園のようによいところはありますが、観光地というイメージはありません。

周りの友人に聞いても同じような意見でした。市民にとって、富士市と観光という言葉は、結びつかない人が多いのではないのでしょうか。

実際、市外の友人が自宅に泊まりに来て、伊豆や山梨方面に行ってしまう。市内の名所などは、観光地らしくなく、市民が集う場所のような気がしてしまいます。

観光面でも、富士市が市外の人に誇れるような街になるとうれしいですね。

ほとんどの人が、市内の名所などを知らないでしょうね

私は現在、市の史跡めぐりに参加したり、各地にある一万歩コースを歩いたりして、地域の仲間とウォーキングを楽しんでいます。

今は、市内に名所がいろいろあることを知っていますが、退職するまでは全く知りませんでした。仕事に追われて時間がないこともあり、市内の名所などに興味を持って遊びに行くことはありませんでした。仕事をしていたころの私のように、ほとんどの市民が富士市に名所があることに気づかずにいると思います。

富士市には、平家越えや源太坂といった歴史的な場所など、皆さんに紹介したいところがたくさんあります。また、富士山の眺めは特に素晴らしいと思います。ぜひ、市外の人にも紹介したいですね。

市内には多くの名所があります



市内の公園や名所をよく訪れている

徳留 昭一さん(富士見台四)

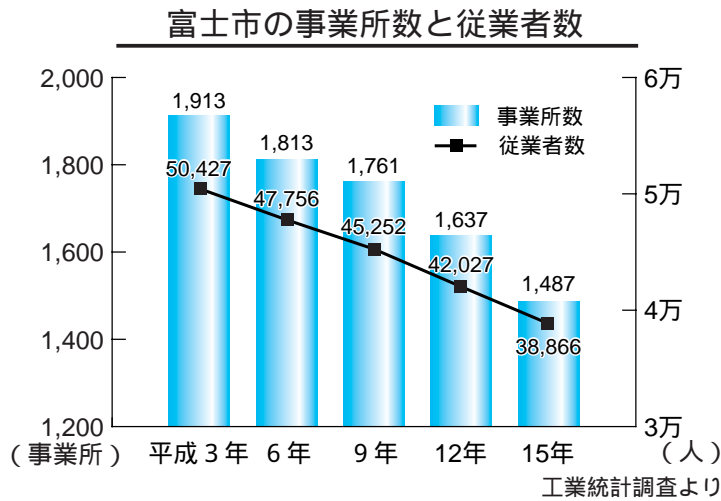
なぜ、観光の街にもなるようになってきているのか

停滞する産業のために

富士市は、古くから「紙の街」として栄えてきました。

これまで、浜松市に次ぐ、県下第二位の工業都市として発展してきました。しかし、平成十四年には、第三位と順位を落しました。

平成三年以降、景気の低迷が続き、富士市においてもその影響が見られます。工業統計調査によると、事業所数・従業員数・製造品出荷等の数値は減少傾向に



商工農林部長

中村 頼彦

これからの富士市にとって、観光は必要です

あります(左上図)。今、街を活性化させるために、新たな産業に目を向ける時が来ています。観光を見直すことで、経済波及効果を期待しています。

街の活性化を目指して

車社会の進展や、コンビニエンスストア・郊外型店舗の進出などにより、吉原商店街や富士本町商店街などの既存商店街は、市の顔としてのにぎわいが失われ

空き店舗が目立っています。商店街のにぎわいを取り戻すことも市の課題です。市では、「中心市街地活性化基本計画」を策定するなど、衰退していく街の商店街に活気を取り戻そうと、魅力のあるまちづくりを進めています。

観光客がふえれば、駅前の商店街や小売店に人が立ち寄る機会がふえます。町中に人を呼び込むことができれば、人が街が、活気づきます。

「富士市の観光」を盛り上げていくことは、街の活性化にもつながっていくべきです。

市は今まで、温泉地などのように、積極的に観光に力を注いできませんでした。工業都市として潤ってきたため、ほかの産業に目を向けなくてもよかったです。

しかし、バブル崩壊により工業は停滞し、税収は落ち込んできました。平成元年には約七十一億円あった、法人市民税による収入は、現在半分以上になってしまいました。

不況に伴い、工業だけに頼っていたのは、街の活性化に限界があることを認識しました。そこで市では、観光も産業の一つとして考え、平成十四年度から観光振興に、積極的に取り組み始めました。市内には、観光の素材になりそうな

観光資源がたくさんあります。しかしこれまで、観光客が訪れるような施策を行ってこなかったため、全くと言っていいほど、皆さんに知られていません。

これは市外の人に限らず、市民にも言えます。地元の人たちが市内を案内することは少ないようです。市は、観光資源となり得る街のよさを、市民に対して宣伝してきませんでした。市民の多くは、市の観光資源に気づいていないようです。近隣に伊豆や富士五湖のような立派な観光場所があるので、皆さんは市内よりもそちらへ出かけてしまおうですね。

今後は、観光が街の活性化を図る手段となるよう、いかに市民の皆さんと取り組んでいくかが鍵だと思っています。



吉原商店街

観光に目を向け始めた富士市

観光交流

まちづくり計画を策定

市は、平成十四年度から二年かけて、市民の皆さんと一緒に「観光交流まちづくり計画」を策定しました。

この計画は、「観光交流」という視点に立っています。観光交流とは、市民に、ほかの地域との交流を積極的に進めてもらい、富士市を訪れる人に喜んでもらえるよう、交流の中から富士市の長所や短所を発見してもらうことを目標にしています。

それが、富士市という街を磨くことにつながり、さらにはまちづくり・地域づくりにもつなげていこうと考えています。

「森と恵みの体験プロジェクト」では、市内外の皆さんに富士市ならではの体験を楽しんでもらいます。

主な事業

観光交流まちづくり計画

「富士山百景プロジェクト」では、富士市らしい富士山の眺めを観光資源として活用していきます。

さまざまな事業が

現在進行中

皆さんにとって、「観光交流」という言葉は、まだなじみがないかもしれませんが、観光交流まちづくり計画の中には、十三の事業が盛り込まれ、現在進行中です。

例えば、「まちの駅プロジェクト」は、商店や公共施設などを街の小さな観光案内所に見立て、観光情報やトイレなどの休憩場所を提供するものです。十月一日に二十二駅が開駅し、観光地としてだけでなく、おもてなしの場所として、そこに訪れる市内外の人々がお互いの交流も楽しめるようにと始まりました。来年の一月二十八日まで、スタンブラリーを行っていますので、ぜひ皆さんも足を運んでみてください。

事業内容など詳しくは、商業労政課にあるパンフレットや富士市ホームページなどをご覧ください。



「岩本山・雁堤プロジェクト」では、ことし2月、より多くの人に訪れてもらおうと、梅や桜の時期に岩本山公園観光周遊バスを走らせました。



まちの駅「わきみず寺(法雲寺)」駅長
藤田 文峰^{ぶんほう}さん(今泉五)

皆さんと話をすることができ、 人の輪が広がりました

寺を流れるわき水を、県で検査していただいたところ、とてもおいしい水であることがわかりました。今までは、ただ水がわいているだけでしたが、皆さんにも楽しんでもらえればと考え、三・四年前に、だれでも水を持ち帰ってもらえるように設備を整えました。

ことし、まちの駅を募集していることを知り、とてもよい取り組みだと思いい、応募しました。

そして十月、まちの駅「わきみず寺」として開駅しました。まちの駅になり、より多くの人に山門をくぐってもらい、取りとめのない話をしながら人々がふれあい、安らげる場所を提供できてうれしいですね。まだ開駅したばかりですが、悩み事を聞いたり、遠方から訪れた人と話をしたりすると、人の輪が広がったように感じます。

ことし、二十二のまちの駅が開駅しましたが、まだ市内全域にはありません。今後は、市内にもっとまちの駅がふえ、人と人が笑顔で交流できる場が広がっていくといいですね。



あなたにもできることが

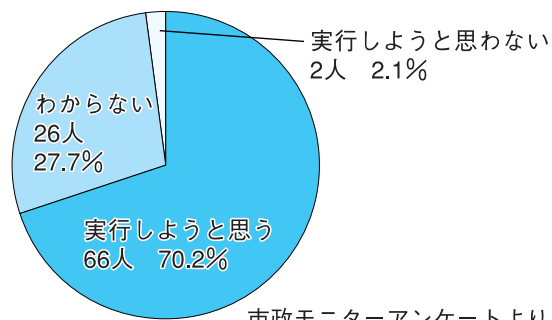
あります

「富士市の観光」を盛り上げていくためには、観光業界や市だけが取り組むのではなく、市民の皆さんの協力も必要です。

市政モニターアンケートで「観光を盛り上げていくために、個人的に取り組めることがあれば、実行しようと思いませんか」という問いに、七〇・二%の皆さんが「実行しようと思う」と回答しました(右図)。

観光の街になるために、皆さんにもできることがあります。きょうから実行してみませんか？

Q 観光を盛り上げていくために、個人的に取り組めることがあれば、実行しようと思いませんか？



我が街の魅力を再認識

市内にある観光の素材になりそうな観光資源を、皆さんはどれくらい知っていますか？

まずは、富士市の魅力を認識すること。それが皆さんにできる第一歩です。市などから発信されるイベントなどの観光情報に、ぜひ目を向けてください。

また、市の観光冊子は、商業労政課やJR新富士駅にある観光案内所、まちの駅などで配布しています(左)。

市民が自分たちの街に誇りと愛着を持ち、富士市を訪れる人にも愛されるような街にしていきたいですね。



観光冊子「ふじみつけた」には、歴史的名所・旧跡や公園などの観光資源や六つの観光コース、特産品、花だよりなどの情報が掲載されています。地図もあり、市内を知ることができるガイドブックです。



静岡新聞富士支局長

大村 治さん

富士市の魅力を感じてほしいですね

ことしの八月、富士支局に赴任してきました。今まで、毎年のように山梨など富士山ろくに遊びに来ていましたが、富士市を訪れたことはなく、通過点という認識しかありませんでした。

取材で市内を出かけるようになり、富士市にはすばらしい観光資源があることを知りました。市内には昔から続いている貴重な祭りや、美しい景色がいつぱいあります。でも、そのよさに気づいていない市民がたくさんいて、残念ですね。多くの人に富士市を訪れてもらうには、まず市民が富士市の魅力を感じることで、そのためには、市がもっと市民に働きかけ、情報発信するべきですね。

市民に「市の魅力を伝えたい、残したい」と感じてもらえたら、街は変わっていくように思います。観光の目玉となる何か特別の物をつくらなくても、今あるもので充分なのです。

皆さんから情報発信がされれば、私も新聞記者として、記事に取り上げるなど、応援できればと思っています。

富士市のよいところを皆さんに伝えたいですね

私は、平成十五年から観光ボランティアガイドとして活動しています。以前、バスガイドをしていたとき、観光地で活躍する観光ボランティアガイドをよく目にして、私も機会があればやりたいと思っていました。NEW!!わかふじ国体で、観光ボランティアガイドを募集していることを知り応募しました。

観光ボランティアガイドとしての勉強会に参加し、以前から知っていたお寺にも由緒ある歴史があり、驚きました。また、市内にある多くの名所も知りました。近所のことでは知っていても、家から少し離れると、わからないものですね。

先日、家族で「泉の郷コース」を歩きました。湧水公園のことは知っていましたが、実際に行ってみたら、清らかな水や周囲の風景に趣があり、富士市にもこのよさなところがあるのだと驚きました。これからも、観光ボランティアガイドの活動を通して、富士市のよさを伝え、皆さんに喜んでいただけるように頑張っていきたいです。

観光ボランティアガイドをしている

望月 三千代さん(厚原)



水戸島などで
収穫される富士梨

大柵の滝(須津)

特産

富士の特産を知っていますか？
富士梨、シラス、ゆで落花生。
そのおいしさを、たくさんの人に
伝えたいですね。これからの
時期、岩本や須津などのみかん
畑がだいたい色に色づきます。

湧水公園(比奈)

駿河湾でとれる
シラス

雁堤(岩松)

我が街の観光資源

自然

須津川渓谷、富士山のわき水、茶畑など。いつもそこにある何でもない風景が、実は美しい名所だったり、観光地だったりすることをご存じですか？例年11月下旬ごろ、須津川渓谷や丸火自然公園は紅葉の見ごろを迎えます。

施設

市内には、すばらしい施設があります。四季折々、美しい花を咲かせる岩本公園や中央公園、広見公園はとも見事です。梅や桜、バラなどの開花の時期にはぜひ足を運んでみてください。

歴史

かぐや姫、曾我兄弟、雁堤の人柱。富士に伝わるお話は、市内に数々の名所・旧跡を残しています。それらをめぐる観光コースを歩いてみませんか？

広見公園のツツジ

中央公園のバラ園

曾我寺の曾我兄弟像(鷹岡)

竹採公園の竹林(比奈)

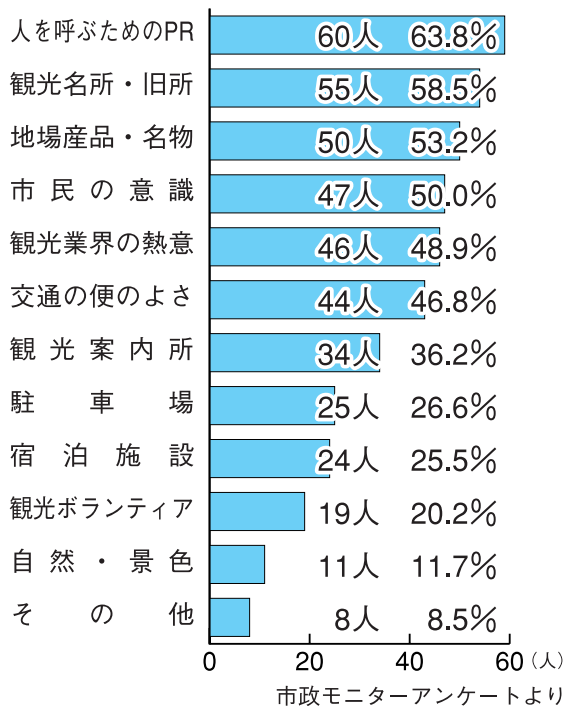
岩本公園の桜

市民一人一人が 宣伝しよう

富士市は、情報発信が下手だと言われていました。市政モニターアンケートでも、富士市に足りないものとして、六三・八%の人が「人を呼ぶためのPR」を挙げました（左図）。

今後、さまざまな事業を展開していく上で、市でもSNSなどを活用して宣伝していく必要性を実感しています。市内外への情報発信を、これからの重点課

Q 観光交流を進める上で、富士市に足りないものは何だと思いますか？



題として取り組んでいきます。市民の皆さんも、市で行っていることを話題にしたり、だれかが遊びに来たときには市内へ出かけたなりするなど、できることから始めてみませんか。

富士市のよさを市民一人一人が宣伝すれば、きっと、街の活性化につながるよくな、すばらしい効果があるはずですよ。

市民一人一人の盛り上がり、街を元気にする

「富士宮やきそば学会」は、行政でもなく、観光業界でもなく、市民団体の一つです。中心市街地活性化を考えるワークショップに参加した十三人が、ワークショップ終了後も話し合いを続けました。その話し合いの中で焼きそばに目をつけ、平成十二年に会を立ち上げました。

私たちの目的は、焼きそばを売ることではなく、富士宮の名前を売ること。つまり、街の活性化です。メンバーのほとんどは、ほかに仕事を持っています。自分たちの利益のためではなく、街のために何かやりたいと思いついて活動しています。

五年ほど前までは「富士宮って何？」と聞かれても何もありませんでした。今では、市民はどこかに行くときのお土産に焼きそばを買っていたり、企業は接

富士宮やきそば学会長

渡邊 英彦さん



待をするのに焼きそば店に連れて行ったりと、「富士宮焼きそば」が富士宮を象徴するものになっています。このように、市民や企業が焼きそばを売り込むことは、富士宮を有名にするだけでなく、経済効果をもたらします。

「焼きそばが売れたって自分には直接何の利益もない」という考え方はよくありません。街の活性化が、いろいろなところに波及効果を生み出します。風が吹けば桶屋がもうかる」という言葉がありますが、利益というものは循環しているものなのです。地域により効果をもたらすことを、みんなで取り組んでいこうとする姿勢が大事です。市民一人一人がそのような考えを持ってほしいですね。



市民、観光業界、行政で力を合わせて



まちの駅「かりがね産直市」で地元で育った、新鮮で安くおいしい野菜などを販売しています。



富士市観光協会会長

菊池

正英まさひでさん

観光の街、富士市を目指して

私が観光協会の会長になって四年目になります。多くの皆さんが感じているように、私も富士市の観光の遅れを実感しています。「富士市の観光」は、まだ根づいていません。

市でも、「観光交流まちづくり計画」が策定されましたが、まだ動き出したばかりです。さまざまな事業をただ実行するだけではなく、どのように生かし、今後につなげていくかが重要だと思っています。市民や観光業界の人たちが一緒に考えてこの計画を、観光協会としても推進していきたいですね。

現状から言って、富士市の観光を発展させるためには、私たち、観光協会が頑張るだけでは、限界があります。市民、観光業界、行政が力を合わせて取り組み、よりよい効果が生まれます。まず簡単に、だれでも取りかかれることは、情報をみんなでも共有すること。何かイベントがあったり、ある場所の花がきれいに咲いていたりという情報を、個々に発信することが重要です。市内にも、市外にも富士市の魅力を伝え、広めていきたいですね。

ここ数年の取り組みで、少しずつですが、富士市の観光は変わり始めています。この変化を街の活性化につなげ、観光が富士市の産業の一つになればと思います。そのために、みんなで力を合わせていきましょう。

富士市の観光への取り組みはまだ始まったばかり。富士市の観光なんて…と

思っている皆さん、富士市のよさを知って、実際に出かけ、感じてみてください。住んでいる私たちが街のよさを感じていなければ、この街に人は寄ってきません。街を活性化させるために、市民と観光業界と、市が一緒に頑張って事業に取り組んで行けたら素晴らしいですね。

まずは、自分にできることから始めてみませんか。

観光に関する問い合わせ

商業労政課

☎55-2777

☎51-1997

✉sy-syougyou@div.city.fuji.shizuoka.jp

🌐<http://fujishi.jp/cityhall/syouko-b/syougyou/index.htm>



愛猫との出会いと、命の大切さを書いた動物愛護作文で、県動物保護協会県町村会長賞を受賞した

こうた
勝亦 恒太さん

(大淵中学校2年)



夏 休みの宿題で、作文の課題が幾つか出た中、勝亦さんは真っ先に動物愛護作文を選び、飼った猫「たんたん」のことを書きました。たんたんは、三年前、足に大けがをしているところを、勝亦さんたち兄妹が発見されました。勝亦さんは、見つけたとき、けがの状態がひどくて、正直「気持ち悪い」と思いました。でも「僕たちが助けないと死んでしまう」と考えたら、とても放つてはおけませんでした。すぐに家に連れて帰り、病院で手術をして家で育てるか、保健所に預けるかを家族で話し合いました。僕たちの強い願いが通じて、飼うことになりました。



勝亦家の一員として幸せに暮らす、「たんたん」

たが、そのとき初めて保健所での動物の処分方法を知って、ショックで言葉が出ませんでした。動物を飼うからには、最後まで責任を持って育てなければならぬと思います。僕は、後ろ足を切断する手術を受けたたんたんを、歩けなくなってもずっと面倒を見ようと、最初から決めていました。この決断に、自分でも驚きました」と、振り返ります。

家族の一員となったたんたんは、一家の愛情を受けてみるみる回復。三本の足でうまくバランスをとり、今では走れるまでになりました。

「たんたんが力強く生きる姿を見て、すごいなあと思う。動物と人間の命の重さは、同じなんだ」と実感しました。動物の気持ちを考えながら、感じたままを書いた作文が認められて、僕の思いが伝わったんだと思い、とてもうれしかったです」と、優しい笑顔で話してくれました。

市長への手紙から

危険を感じる交差点の安全対策を

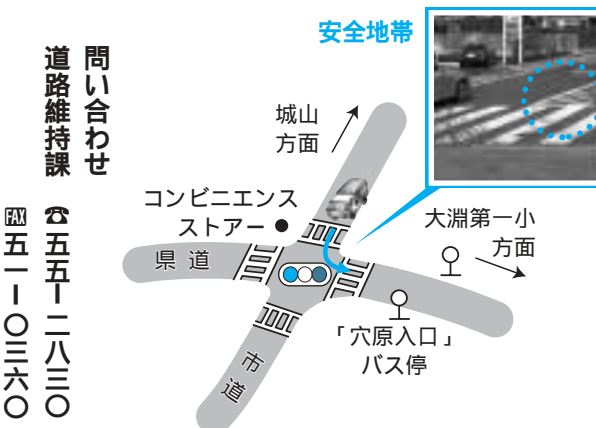


「市長への手紙」から

大淵の「穴原入口」バス停西側の交差点について、意見があります。交差点を北から来て左折する車が、急な角度を曲がるため、信号機つきの横断歩道があっても、死角になり渡る人が見えづらく、危険だと思います。

【市長からの回答】

ご意見ありがとうございます。横断歩道に関しては、警察署の管轄のため、早速、市と警察署とで現場を調査しました。ご意見のように横断歩道を東へ移動させると、歩行者の死角が増し、左折した車が東に向かって直線で加速するため、かえって危険であると考えられます。



市としては、安全確保のため、市道の北側に「歩行者注意」の路面表示と、交差点の角に安全地帯を設置しました。ご理解をお願いします。

今回は、市長への手紙に寄せられたご意見の中から、道路・交差点の交通安全対策についてのご意見を紹介します。

市民活動センターが

オープンしました！

にぎやかな市民活動センターが、
元気な富士市をつくります

「一人一人の思いを大切に、活動を楽しんでほしい」という願いを込めた、市民活動センターが、十月二十三日、吉原本町のラクロス吉原（一・二階）にオープンしました。

さまざまな市民活動の会議や、情報の発信・収集の場として活用してください。「これから、市民活動をしたい」、「今の活動をさらに発展させたい」と考えている人には、センターのスタッフが適切な助言をし、定期的に講座も開催します。

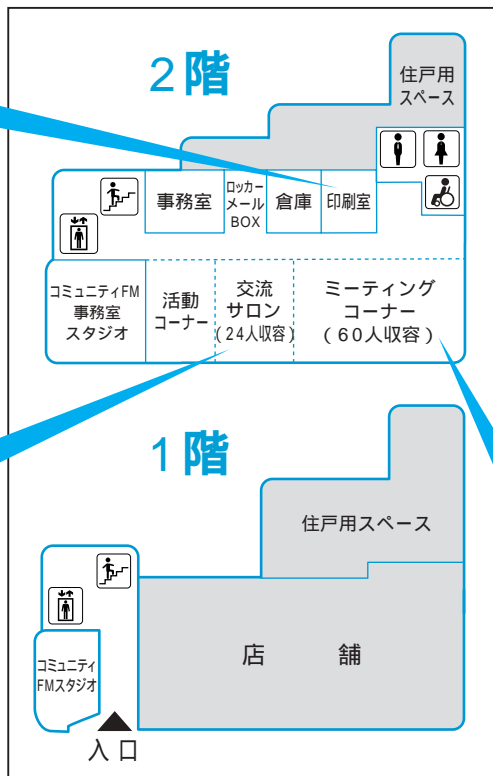
また、センター内の交流サロンやトイレなどは、だれでも自由に利用することができます。「市民のつなぎ場、しゃべり場、やる気の場」として、気軽に立ち寄り、活用してください。



印刷室



交流サロン



ミーティングコーナー

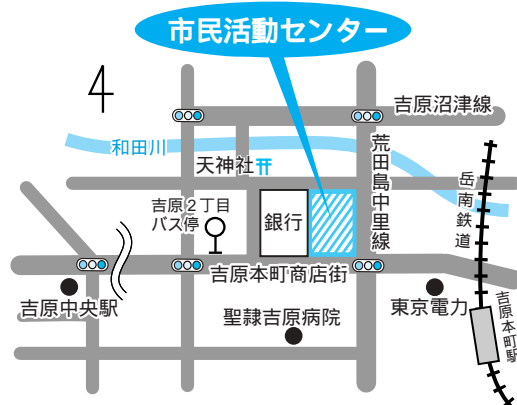
センターは、自由にご利用いただけますが、ミーティングコーナーやメールボックスなどは、事前に申請が必要となります。

利用料金 ミーティングコーナー・交流サロンなど...無料
印刷機など...実費相当 ロッカー... 500円/月

開館時間 月～土曜日 10:00～22:00
日曜・祝日 10:00～17:00
12月29日～1月3日は休館。

所在地 吉原2丁目10番20号
ラクロス吉原（1・2階）

問い合わせ 富士市民活動センター 電話 57-1221 57-1091
E-mail fuji-cf@lake.ocn.ne.jp



専用駐車場はありませんので、公共交通機関または、最寄りの有料駐車場をご利用ください。

催し

昔懐かしい街頭紙芝居の世界...
「紙芝居がやってくる！」

市立博物館 ☎21-3380

現在開催中の富士・沼津・三島3市博物館共同企画展「子どもの風景」に合わせ、紙芝居師・若林茂子さん(三島市在住)による紙芝居を公演します。

とき 11月26日(土)・27日(日)
10:30～、11:30～、13:30～、
14:30～(4回公演)

ところ 広見公園眺峰館前芝生広場
(雨天の場合は、博物館ロビー)

秋の須津川溪谷を歩いてみませんか?
須津ふれあい遠足

須津公民館 ☎34-0004

とき 11月27日(日) 小雨決行
集合8:30、9:00～15:00

コース 須津中学校～大柵の滝(往復約12km)

定員 600人

参加費 無料

持ち物 昼食、水筒、雨具、敷物など
申し込み 11月21日までに、直接または電話で須津公民館へ
コースの途中、お汁粉や豚汁などのサービスがあります。

森林墓園使用者募集

募集期間 11月21日(月)～12月2日(金)

受付場所 市役所10階環境衛生課

詳しくは下記へお問い合わせください。

環境衛生課 ☎55-2768

森林墓園管理事務所 ☎22-6116



女性ネットワーク・富士 レディース・フェスタ2005

男女共同参画課 ☎55-2724

とき 12月11日(日) 9:30～

ところ フィランセ西館4階大ホール

内容

記念式典(9:30～10:00)

講演会(10:10～11:40)

テーマ「男と女・区別と差別」

講師 渡辺哲雄さん(中日新聞「老いの風景」執筆者)

活動発表・展示(11:50～)

手づくり総菜・菓子・小物などの

地場産品バザー(11:50～)

参加費 無料

申し込み 当日直接会場へ

第5回 富士市環境シンポジウム 講演、環境活動の発表、表彰式

環境政策課 ☎55-2902

とき 12月3日(土) 13:15～16:30

ところ ロゼシアター中ホール

講師 野口健さん(アルピニスト)

テーマ「富士山から日本を変える」

入場料 無料

申し込み 11月30日までに、住所、氏名、電話番号、人数を記入し、郵送またはFAX・Eメールで、〒417-8601 富士市役所環境政策課へ(当日会場でも受け付け可) ☎51-0522

☎ka-kankyouseisaku@div.city.fuji.shizuoka.jp

ふれあいフェスティバル

シルバー人材センター ☎53-1150

とき 11月23日(水) 勤労感謝の日
9:30～15:00

ところ シルバー人材センター

内容 作品展(11/22(火)から実施) チャリティーバザー、手芸品の即売会、お飾りづくり・和紙絵画・手まりづくりの実演、障子張り、網戸張りなど

講座教室

犬とねこの飼い方教室

環境衛生課 ☎55-2768

とき 12月1日(木) 13:30～15:10

ところ 富士保健所富士宮分庁舎
(富士宮市)

内容 犬や猫の飼い方、健康管理、関係法令と首輪への名札・鑑札の取りつけ実技

対象 これから犬や猫を飼う予定のある人、既に飼っている人、興味のある人

定員 20人(応募者多数の場合抽せん)
受講料 無料

申し込み 11月28日(必着)までに、往復はがきに住所、氏名、電話番号、動物の種類(犬・猫)、動物の名前・性別・年齢と現在困っていることを記入し〒416-0906 本市場441-1 富士保健所動物保護第2指導班へ犬や猫は連れて来ないでください。



パブリック・コメント募集 ～市政への意見反映制度～

行政経営課 ☎55-2719

工業振興課、中央図書館で次の案件を策定するに当たり、皆さんの意見を広く募集します。

案件名 富士市工業振興ビジョン(案)

内容 活力ある産業都市再生を目指して、工業のあるべき姿や方向性を示し、今後5年間における具体的な取り組みを盛り込んだビジョンを策定します。

担当課 工業振興課 ☎55-2779 ☎51-1997

募集期間 11月7日～12月7日

案件名 富士市子ども読書活動推進計画(案)

内容 市内に住むすべての子どもが、自主的に読書活動を行うことができる環境を整備するため、家庭・地域社会・学校の具体的な取り組みなどを盛り込んだ計画を策定します。

担当課 中央図書館 ☎51-4946 ☎51-7135

募集期間 11月15日～12月15日

提出方法 募集期間内に直接または郵送・FAXで各担当課(〒417-8601 富士市役所工業振興課、〒417-8515 中央図書館)へ

市ホームページ(<http://fujishi.jp/>)のパブリック・コメントコーナーでは、Eメールでも受け付けています。詳しくは、工業振興課、中央図書館及び各公民館にある資料、または市ホームページをごらんください。市のパブリック・コメント制度の内容については行政経営課にお問い合わせください。



暮らしの たより

お知らせ

ご存じですか！ 検察審査会

選挙管理委員会 ☎55-2879

「交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害に遭い、警察や検察庁に訴えたが、検察官が事件を起訴してくれない」このような不満をお持ちの人のために、検察審査会があります。お気軽にご相談ください。

費用 無料 秘密は厳守します。
問い合わせ 沼津検察審査会事務局
(地裁沼津支部内) ☎055-931-6000

2006年版 県民手帳 発売中

総務課 ☎55-2708

最新の各種統計資料・郵便料金表・暮らしの相談窓口など、仕事や生活に役立つ情報が満載です。

販売価格 大型判 600円(税込み)
小型判 500円(税込み)

販売場所 総務課(市役所7階)

～ 下記の書店でも販売中 ～

- ・マルサン書店富士店(米之宮町)
- ・江崎書店富士店(原田)
- ・学進堂書店(吉原2丁目)
- ・岳陽堂書店(本町)
- ・戸田書店富士店(永田町)
- ・谷島屋新富士ショップ(川成島)
- ・谷島屋富士松岡店(松岡)

第39回 富士市展図録を発売します

文化振興課 ☎55-2874

本年度の富士市展(絵画・彫刻・書道・写真・工芸)の図録を発売します(発売予定は11月中旬)。

発行部数 1,000部

配布場所 文化振興課(市役所7階)

図録代金 1冊200円(税込み)

女性に対する暴力をなくす運動 期間 11月12日(土)～25日(金)

男女共同参画課 ☎55-2724

配偶者や恋人からの暴力(DV)、性犯罪、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為などは重大な人権侵害です。



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

ひとりで悩まず相談してください。

相談窓口 秘密は厳守します。

社会福祉課(女性相談員) ☎55-2758

女性のための相談室 ☎64-8997

自衛官採用制度説明会

市民課 ☎55-2746

とき 11月19日(土)・20日(日)、12月3日(土) 10:00～15:00

ところ 富士募集事務所

防衛庁採用試験(自衛隊生徒)について

現在、中学校を卒業(見込み含む)した17歳未満の男性を対象に、自衛隊生徒採用試験の申し込みを受け付けています(受付期限:平成18年1月10日まで、試験日:平成18年1月14日)。

問い合わせ 自衛隊富士募集事務所 ☎51-1719

<http://www.sizuoka.plo.jda.go.jp/>

農業用トラクター・ フォークリフトをお持ちの人へ

市民税課 ☎55-2735

軽自動車税は、毎年4月1日の所有者に課税されます。

なお、小型特殊自動車(農業用トラクター・フォークリフトなど)にも軽自動車税が課税されます。これらは、公道を走行しなくても、ナンバープレート(課税標識)を取りつけなければなりません。

現在お持ちの小型特殊自動車に、ナンバープレートがついていない場合には、至急、市民税課での登録手続きをお願いします。

住宅用火災警報器の 設置が義務づけられます

消防本部予防課 ☎55-2859

近年、住宅火災による死者が多発傾向にあります。

このことから、消防法及び富士市火災予防条例の改正に伴い、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務づけられました。



新築住宅は平成18年6月1日から、既存住宅は平成21年5月31日までに設置が必要となります。

設置場所 主に寝室

詳しくは、後日各戸配布するパンフレットをごらんください。

11月の教育委員会会議

11月定例会を次のように開催します(傍聴できます)

とき 11月18日(金) 14:30～

ところ 富士南公民館大会議室

教育総務課 ☎55-2865

募 集

期日前投票の投票立会人

選挙管理委員会 ☎55-2879

12月25日に行われる、富士市長選挙及び富士市議会議員補欠選挙に伴う、期日前投票の立会人を募集します。

期間 12月19日(月)～24日(土)の6日間
8:15～14:30 14:15～20:30

内容 選挙の公正を確保するための投票手続に立ち会う

対象 昭和60年12月

20日以前に生まれ、

日本国籍を有する市

内在住の学生



定員 24人(先着順、各2人)

報酬 1回あたり7,860円

申し込み 11月25日までに、学生証を持参し、選挙管理委員会へ

11月の水道料金・下水道使用料

問い合わせ お客様センター ☎55-2846

～ 納入は便利で確実な口座振替で～

市指定金融機関の窓口で直接お申し込みください。

持ち物 通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載) 申込書は金融機関にあります。



納入期限 11月30日(水)

(納入通知書は、今月中旬に郵送します)

口座振替日 11月28日(月)

さわやか健康体操教室 (ストレッチ体操、リズム体操、レクリエーション)

スポーツ振興課 ☎55-2876

ところ	と き (計10回、祝日・休講日除く)	定員
市立富士体育館	1月11日～3月15日 毎週水曜日 10:00～11:00	60人
	1月13日～3月17日 毎週金曜日 9:30～10:30 10:45～11:45	各60人
元吉原公民館	1月12日～3月16日 毎週木曜日 10:00～11:00	40人
	1月16日～3月20日 毎週月曜日 9:30～10:30 10:45～11:45	各40人
広見公民館	1月10日～3月14日 毎週火曜日 9:30～10:30	40人
	1月13日～3月17日 毎週金曜日 9:30～10:30 10:45～11:45	各40人
鷹岡公民館	1月16日～3月27日 毎週月曜日 9:30～10:30 10:45～11:45	各55人
天間公民館	1月11日～3月22日 毎週水曜日 10:00～11:00	50人
須津公民館	1月12日～3月23日 毎週木曜日 9:30～10:30 10:45～11:45	各40人
田子浦公民館	1月5日～3月23日 毎週木曜日 9:30～10:30 10:45～11:45	各40人
富士見台公民館	1月12日～3月16日 毎週木曜日 9:30～10:30 10:45～11:45	各40人
富士北公民館	1月11日～3月15日 毎週水曜日 9:30～10:30	40人
丘公民館	1月10日～3月14日 毎週火曜日 10:00～11:00	40人

各応募者多数の場合抽せん。また同会場内で人数調整があります。

対象 市内在住で60歳(平成18年1月1日時点)以上の入

受講料 1,000円(保険料含む)

申し込み 12月1日(必着)までに、往復はがきに会場名とその曜日・時間(希望があれば同会場内での第1・第2希望も記入)、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し、〒417-8601 富士市教育委員会スポーツ振興課へ

市民れんらく版

核兵器廃絶平和都市宣言20周年記念事業
ことしは「核兵器廃絶平和都市宣言」が制定されてから20周年を迎えます。記念事業として式典や合唱・芝居などを実施します。

12月3日(土) ロゼシアター小ホール
記念式典 14:30～、
合唱「ぞうれっしゃがやってきた」
15:30～ 入場料 無料

12月4日(日) ロゼシアター小ホール
芝居「父と暮せば」

13:30～、19:00～(2回公演)

入場料 1,000円

両日とも、平和のための富士戦争展・平和に関する作品展や戦争体験者の語りべなどを実施します。

問い合わせ 核兵器廃絶平和富士市民の会事務局(富士市職員組合)

☎55-2893

東名高速道路の集中工事について
ご理解とご協力を

集中工事期間(東名全線)

11月28日(月)0:00～12月2日(金)12:00

12月5日(月)0:00～12月9日(金)12:00

問い合わせ 中日本高速道路(株)横浜支社富士管理事務所 ☎52-2505

都市再生街区基本調査に伴う測量
にご理解とご協力を

公共事業や個人の土地の測量など、
公図整備の効率化を図るため、市街地の中で基準点測量を行います。

期間 平成18年3月末まで


問い合わせ

国土交通省国土地理院中部地方測量部測量課 ☎052-961-5590

第19回全国健康福祉祭しずおか大会
ねんりんピック静岡2006
奏でよう ふじのくにから 健康賛歌

水泳交流大会リハーサル大会
静岡県マスターズスイミングフェスティバル

とき 11月13日(日)
ところ 県富士水泳場
開始式 8:15～8:50
競技 9:00～15:00
健康づくり教室 10:00～13:00
問い合わせ **生きがい福祉課**
☎55-2760 ☎51-0321



富士市コールセンター
おしえて
コールふじ
☎ 53-1111

ちょっとしたお問い合わせに、
専門のオペレータが
お答えします



11月の休日当直医

Emergency Hospitals Schedule in November
Lista de Pronto Socorro em Novembro

内科・小児科・外科 Internal Medicine/Pediatrics/Surgery Clinica Geral/Pediatricia/Cirurgias
救急医療センター ☎51-0099 津田 平日19:00～翌8:00 土曜日14:00～翌8:00 日曜・祝日 9:00～翌8:00

歯科 Dentistry Dentistas
歯科医師会館 ☎53-5555 伝法 9:00～16:00 **ダイヤル当直医案内 ☎51-9999**

とき **産婦人科** Gynecology & Obstetrics
Gineco-Obstetrica

6(日) 柵山産婦人科医院 72-2626 厚原
13(日) 武田産婦人科医院 63-5122 宮島
20(日) 谷クリニック 61-0039 八幡町
23(水) たむらレディースクリニック 65-7777 米之宮町
27(日) 中島産婦人科医院 51-4188 青島町

とき **眼科** Ophthalmology
Oftalmologia

花崎眼科医院 66-0100 青葉町
加藤医院吉原分院 57-3000 中央町1
長野医院 60-7100 柚木
阿部眼科医院 61-5810 柚木
朝岡眼科医院 52-0745 今泉3

とき **耳鼻科** Otorhinolaryngology
Otorrinolaringologia

関病院 (055) 971-4133 三島
アミクリニック (055) 981-3341 清水町
島田医院 (055) 987-2259 長泉町
かみでクリニック (053) 53-3321 伝法
千葉医院 (055) 962-3315 沼津

11月の柔道整復師会 休日当直当番



とき **柔道整復** Bonesetter
Clinica de osteopatia

名倉堂接骨院 63-5554 本市場
清接骨院 71-3177 入山瀬
朝岡接骨院 52-2876 今泉1
駅南望月接骨院 61-3405 横割本町
本市場もちづき接骨院 62-4754 本市場

暮らしの たより

講座教室

心とからだのリフレッシュ教室 ～フットサル～

スポーツ振興課 ☎55-2876

と き 平成18年1月5日(木)・12日(木)・18日(水)・26日(木)
19:00～21:00 計4回

ところ 市立富士体育館

内容 基本～ゲーム

対象 市内在住・在勤の40歳(平成17年4月1日現在)以上の男性、市内在住・在勤の女性(高校生以下除く)

定員 50人(応募者多数の場合抽せん)

受講料 200円(保険料含む)

初日徴収

持ち物 運動のできる服装、体育館シューズ

申し込み 11月28日(必着)までに、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、サッカーまたはフットサル経験の有無を記入し、往復はがきまたはEメールで〒417-8601 富士市教育委員会スポーツ振興課へ
☎ky-sports@div.city.fuji.shizuoka.jp



気軽なスポーツで楽しみませんか? 初めてのピンポン

スポーツ振興課 ☎55-2876

と き 平成18年1月6日～3月10日 毎週金曜日(1/19は木曜日)計10回 10:00～11:30

ところ 市立富士体育館

対象 市内在住・在勤の卓球初心者

定員 50人(応募者多数の場合抽せん)

受講料 1,000円(保険料含む)

初日徴収

持ち物 ラケット、体育館シューズ
申し込み 12月12日(必着)までに、

住所、氏名、年齢、

電話番号、「初めての

ピンポン希望」

を記入し、往復は

がきまたはEメールで

〒417-8601 富

士市教育委員会スポーツ振興課へ

☎ky-sports@div.city.fuji.shizuoka.jp



エンジョイスports教室

～ネット型スポーツ、ストレッチ体操～

スポーツ振興課 ☎55-2876

と き 平成18年1月10日～3月14日 毎週火曜日 計10回 10:00～11:30

ところ 市立富士体育館

対象 市内在住・在勤の人

定員 80人(応募者多数の場合抽せん)

参加費 1,000円(保険料含む)

申し込み 12月1日(必着)までに、往復はがきに教室名、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、〒417-8601 富士市教育委員会スポーツ振興課へ

エクセル初級・エアロビクス教室

ラ・ホール富士 ☎53-4300

エクセル初級教室

と き 毎週火・木曜日コース

平成18年1月12日～2月7日

19:00～21:00 計8回

ところ ラ・ホール富士7階OALーム

対象 勤労者及び一般

定員 20人(応募者多数の場合抽せん)

受講料 1万円(テキスト代含む)

エアロビクス教室

と き (各コース計10回)

毎週水曜日・午前コース

平成18年1月11日～3月15日

10:00～11:30

毎週水曜日・夜間コース

平成18年1月11日～3月15日

19:00～20:30

毎週木曜日・夜間コース

平成18年1月12日～3月16日

19:00～20:30

毎週金曜日・夜間コース

平成18年1月13日～3月17日

19:00～20:30

ところ ラ・ホール富士4階軽体育室

対象 勤労者及び一般

定員 30人(応募者多数の場合抽せん)

受講料 4,000円(保険料含む)

..... と も

申し込み 12月13日～18日の9:00～20:30に、直接ラ・ホール富士へ代理申し込みについては1人のみできます。当せん者は病気など特別な理由がない限りキャンセルできません。

正月のお飾りを花でひと工夫 フラワーアレンジメント教室

富士マリンプール ☎33-3400

と き 12月23日(金) 天皇誕生日

午前の部 10:00～11:30

午後の部 13:30～15:00

ところ 富士マリンプール

対象 市内在住・在勤・在学の人

定員 各20人(応募者多数の場合抽せん)

受講料 1,500円

申し込み 11月26日(土)の8:30～9:00に、受講料を持参し、富士マリンプールへ



我が家のアイドル

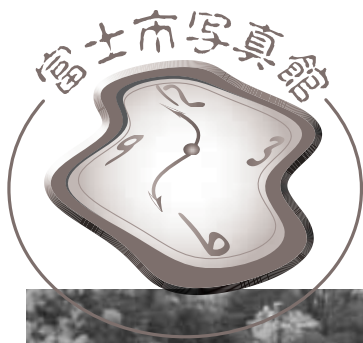


鈴木 みおちゃん H15.12.1生
ちひろちゃん H17.7.11生
父・広純 母・裕美(江尾)
「仲のよい姉妹になってね」



長澤 りょうちゃん H14.4.26生
実典ちゃん H16.9.20生
父・洋明 母・真澄(今泉)
「僕たち、超わんぱく兄弟です」

写真募集
子どもの名前(ふりがな)、生年月日、保護者の名前、住所、電話番号、25字以内のメッセージを添えて、直接または郵送で〒417-8601 富士市役所広報広聴課へ



= 27 =

実相寺の御会式

昭和35年11月

実相寺(岩本)



現在の稚児行列



今も続く、伝統の行事

実相寺は、久安元年(一一四五年)、智印法師が建立し、日蓮上人が「立正安国論」の草案を練った寺と言われています。毎年、日蓮上人の命日(旧暦十月十二日)には、御会式が行われます(ことは十一月十二・十三日に開催)。

みんなが楽しみにしているお祭り

実相寺の御会式は、毘沙門さんや富士宮のお浅間さんと並ぶ、岳南地域の三大祭の一つと言われていました。寺の門から農協のあたりまで露店が並び、戦前から戦後にかけてはサーカスもやってきて、それはにぎやかでしたよ。みんなこの日が楽しみで、準備のときは家の雨戸を持ち寄って舞台をつくるなど、地域で協力して御会式を盛り上げていました。

御会式の目玉は、稚児役の子どもたちをはじめ、貫主、僧侶、世話人、浄徳婦人会の皆さんなど約百二十人が、本堂まで厳かに歩く稚児行列です。この古きよき伝統を、ずっと守っていきたいです。

実相寺は、貴重な文化財を有する、市内でも有数の史跡です。ぜひ、御会式やウオーキングをきっかけに訪れていただき、歴史を肌で感じてほしいですね。



実相寺の世話人をしている

影山 茂夫さん・左
磯野 初男さん・右
(岩本)

こちら編集室

今回の特集、「富士市の観光」。皆さんはどのように感じましたか? 観光に向けた取り組みは、まだ始まったばかりです。街全体で「富士市の観光」を盛り上げていけたらすてきだと思いませんか。ぜひ、富士市の見どころ、味どころなど、いいところ

ろ探しをしてみてください。実は私も、編集室に配属されるまで、市のすてきなところを知らずにいました。さて、皆さんは、今度の週末にどこへ出かけますか? 私のお勧めは、須津川溪谷です。今月の下旬になると紅葉が見ごろになってきますよ。

人口	243,453人 (前月比+12)
男	120,925人 (-15)
女	122,528人 (+27)
世帯	87,093世帯 (-10)
10月1日現在	
編集・発行 富士市総務部広報広聴課	
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100	
☎0545-51-0123(代) ☎0545-51-1456	



平成十七年十一月五日号(毎月五日・二十日発行)

ホームページ <http://fujishi.jp/>

広報ふじは環境に優しい古紙100%の再生紙と大豆油インキを使用しています